

abira

4

2025
no.226
あびら

特集

コミュニティ×防災×合宿所

町民センターが生まれ変わりました



使用料

町民センターの使用料金は右記の通りです。

※以前と同様に使用料の減免措置などがあります。

詳細は本ページ下部をご確認いただくか、お問い合わせください。

体育館	1,500 円 / 1 時間
調理室	200 円 / 1 時間
研修スペース	300 円 / 1 時間
会議室 1・2	300 円 / 1 時間
2 人部屋	100 円 / 1 時間
4 人部屋	100 円 / 1 時間
部屋 (団体宿泊使用)	1 人 1 泊 3,000 円

※部屋 (団体宿泊使用) は減免の対象外です。



調理室 -Kitchen-

料理教室などに活用していただける調理室です。

IH コンロが使用できます。

※ご利用には施設予約 (有料) が必要です。



ラウンジ -Lounge-

以前と同様に日中は一般解放していますので、自由にご利用いただけます。談話や自習など、コミュニティスペースとしてご活用ください。



設備 -Equipment-

印刷機 各団体などの印刷に使用

製氷機 けがの応急処置 (アイシング) に使用



更衣室 -Changing room-

体育館利用時の着替えにご利用いただけます。

※合宿所利用の際は、奥のお風呂もご利用いただけます。



会議室 -Meeting room-

講演、研修などに活用していただける会議室です。研修スペースは調理室と合わせて食事場所としても使用できます。

※ご利用には施設予約 (有料) が必要です。



問合せ

スポーツセンター (せいこドーム) ☎ 3944

コミュニティ × 防災 × 合宿所

町民センターが生まれ変わりました

約1年間の工事が終了し、4月より町民センターがリニューアルオープンしました。
 これまでのコミュニティスペースとしての機能も残しながら、合宿所機能が追加され、
 災害時は避難所としても「安心・安全」に使用できる施設です。
 今回の特集では、リニューアル後の町民センターをご紹介します。

体育館 -Gymnasium-

大ホール部分は、体育館に生まれ変わりました。
 バスケット、バレー、バドミントンなど、さまざまなスポーツに活用していただけます。
 また冷暖房を完備し、災害時は避難所としても活用されます。
 ※ご利用には施設予約（有料）が必要です。

器具庫にはフットサルゴール
 など各種道具が配置され、ダ
 ンスの練習に使用できる移動
 式ミラーも配置されました。

合宿所 -Training camp center-

3階に新設された合宿利用スペースです（最大52名）。
 冷暖房を完備し、災害時は避難スペースとしても活用され
 れます。
 町内外の団体が使用でき、ランドリーや乾燥室も備えて
 います。なお、合宿利用が無い時は、ワーキングスペース
 として利用可能です。
 ※ご利用には施設予約（有料）が必要です。

使用料の減免など

- ・社会教育関係団体と認めるものが使用する場合 50%減免
- ・町内の団体が使用する場合 50%減免
- ・町や教育委員会が共催する場合 100%減免
- ・町内の団体が主として行う活動のために必要な施設を使用する場合 100%減免

※上記以外にも、使用料が増額となる場合があります（営利用など）。

令和6年度 安平町地域おこし 活動報告 協力隊



おでかけ円滑化支援員

穂吉 哲夫 あきよしてつお

追分ハイヤーと協働し、早来地区を中心にハイヤーを運行しています。通院や買い物など、皆さんの生活の足となるべく、安全第一をモットーに業務に励んでいます。土地勘がなく、ドライバーとしての経験も浅いため、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、少しでも使い勝手の良いサービスにできるよう努力していきたいと思っています。



地域スポーツ・文化活動支援員

千葉 由加里 ちば ゆかり

NPO 法人アビススポーツクラブで、スポーツ・文化活動支援員として活動しています。部活動の地域移行をはじめ、アートワークショップやアビススポーツクラブ、高齢者向けイベントの企画や運営など、多岐にわたる活動を行いました。今年度は、安平町に住むすべての世代が生き生きと過ごせるよう、積極的に取り組んでいきます！



ゼロカーボン推進員

岸本 佳也 きしもと かつや

ゼロカーボンに向けた取り組みを進めています。現在、各公共施設での再生可能エネルギー導入を検討し、広報あびらでは毎月「あびらの脱炭素」と題して情報発信を行っています。1月からは小学6年生を対象にSDGsの授業を開始しました。今後も地域の皆様とともに、脱炭素社会の実現を目指して活動を続けていきます。

みんなのHappyStation 立ち上げ隊員

R6.4
着任



帰山 あおい きやま あおい

NPO法人とあさ村にて、しょうがいのある方が地域で働ける就労事業所の立ち上げを目標に、昨年度は農園でのハーブや野菜の自然栽培、動物の飼育に取り組みました。毎月開催の「みんなとチャレンジ DAY」や毎週月曜日開催の「みんなの家カフェ」を通じて地域の皆様とつながりを深め、今後も地域福祉の向上に取り組んでいきます。

創業実践者

R6.4
着任



高橋 颯 たかはし はやて

IT 技術を活用したまちおこしに取り組んでいます。昨年度は役場と連携し、道の駅にARスポットを設置して、子どもやシニア向けのデジタル体験を提供しました。また、スマートワーク推進協議会委員に任命され、長期学習プログラムのマネージャーを務めました。今年度は、町民向けのデジタルを活用した仕事の創出をメインに進めていきます！

介護ささえ隊員

R6.4
着任



吉藤 義知 よしふじ よしとも

昨年4月から「安平町高齢者グループホームさかえ」で、他のスタッフの皆さんと協働しながら、必要な支援を提供してきました。社会福祉士・介護支援専門員として、これまでの経験を少しでも活かせるよう工夫してきました。2年目は、地域の各サロンや老人会との交流を深め、より良い支援に繋がっていきたくと考えています。

R6.4
着任



地域共生社会づくり隊員

梅本 磨成 うめもと まな

NPO法人ねこのて、NPO法人いんくらぼの活動支援を行いました。いんくらぼではイベント活動の支援、ねこのてではコミュニティカフェの運営やイベント支援など、多岐にわたる活動に携わりました。今年度は、安平町で「モルック」を広め、多くの方に楽しんでもらえるよう取り組んでいきます。

コミュニティ×共創実践者

R6.5
着任



松田 綾子 まつだ あやこ

安平地区まちづくり協議会の事務局として、安平地区のコミュニティづくりに携わっています。元気で温かい方が多く、日々パワーを分けてもらっています。今年初開催の冬のお祭りでは、恩返しのお気持ちを込めて打ち上げ花火を行いました。結局またパワーをいただきました。地域の皆さんに支えられ、幸せな毎日を過ごしています。

地域スポーツ・文化活動支援員

R6.5
着任



五十嵐 旬 いがらし しゅん

NPO法人アピースポーツクラブで、多世代が楽しめるイベントの企画や運営を行いました。「きつずすぽーつデイ」や「大人のスポーツDAY」に加え、文化協会と横断幕づくりのイベントも実施することで、町民にとってより身近な存在となるよう活動を進めてきました。今年度も「スポーツと芸術」で安平町を盛り上げていきます！

企業経営強化型隊員

R4.9
着任



種浦 寛太 たねうら かんた

安平町に来てから約2年半が過ぎ、今ではこの環境が心地よく、充実した日々を過ごしています。今年も新たな商品の開発や道内外のイベント出店、他の協力隊員と共に町内のイベントを盛り上げていきたいと思ひます。協力隊としての任期も残り1年を切りましたが、さらなる成長を目指し、引き続き頑張っていきます。

創業実践者

R5.4
着任



坪松 賢太 つばまつ けんた

昨年度に引き続きイベント出店を行いながら、チャレンジショップでビアバーもオープンして多くの方にビールを楽しんでいただきました!また、町農産物を使ったビールを数種類開発したり、農家さんと連携して大麦の試験栽培も開始しました。今年度は醸造所を開設して、ついに製品化に向けた本格始動を行う予定です。

コミュニティ×共創実践者

R5.6
着任



佐藤 麻奈美 さとう まなみ

「安平地区まちづくり協議会」2年目は、子育て世帯で集まるイベントを開催したり、ハロウィンパレードで子どもたちと練り歩くと、地域の方がお菓子を渡しに出てきてくださったりと、地域の方とのつながりを肌で感じられた1年でした。これからも地域の中で安心して子どもが育つ環境を皆さんと一緒に作っていかれたらと思ひます。

あびら教育プラン推進員

R6.4
着任



片山 恵里那 かたやま えりな

学校の総合的な学習の時間のコーディネートやあびら教育プランに取り組みました。地域と学校をつなぎ、子どもたちがワクワクする学びの場を考えてきました。地域の皆様の協力があったからこそ実現できた活動ばかりです。これからも子どもたち、先生方、地域の皆様とともに、ワクワクしながら安平町の教育を盛り上げていきます!

あびら教育プラン推進員

R6.4
着任



三田 伶海 みたれいみ

あびら教育プランのスタッフとして遊育を中心に活動してきました。「れみれみ」として、たくさん子どもたち、保護者の方、町の皆様と触れ合い、とても楽しく過ごしています。今年度も安平町が「楽しい!」「これ好きだな」という気持ちで溢れるまちになるよう、さまざまな活動を通じて皆様と関わってきたいです!

まなびおコンシェルジュ

R6.4
着任



谷口 紗希 たにぐち さき

早来学園の地域開放スペース「まなびお」のコンシェルジュとして、施設管理や利用者サポート、さまざまなイベントの開催に取り組みました。図書室の環境整備にも力を入れ、地域の方々から「居心地が良い」と嬉しい声をいただいています。今年度も皆さんと共に、子どもたちの成長を見守りながら、楽しい空間を作りたいと思ひます!

協力隊卒業！3年間ありがとう！



これからも新しい風を吹かせます！

青木 良祐 あおき りょうすけ 在籍期間 R4.1～R6.12
ヴァシランド
DIYで古民家を改修し、ゲストハウス「VACILANDO」をオープンして2年が経ちました。これまで約700名の方に宿泊していただき、そのうち約200名が外国人の方と、安平町に新しい風を吹き込むことができたと感じています。縁もゆかりもなかった安平町ですが、町民の皆様のおかげで、楽しく暮らすことができました。任期後も引き続き安平町で活動を続けていきますので、よろしくお願いします！



安平うどんは、星を獲ります！

浅野 浩司 あさの こうじ 在籍期間 R4.2～R7.1
安平町の皆様、3年間大変お世話になりました！たくさんのご支援と温かい応援、本当にありがとうございました。おかげさまで数多くの素敵な方々と会うことができました。これからも「食」を通じて、たくさんの方々へ安平町の魅力、北海道の魅力を国内外へ発信していきます。これからもよろしくお願いします！ぜひ「安平うどん」へお越しください！



これからも地域に根ざして歩みます！

澤田 竜人 さわだ りゅうと 在籍期間 R4.5～R7.4
3年間、NPO支援員としてNPO法人ポラーナとNPO法人とあさ村で活動してきました。安平町での3年間は紆余曲折ありましたが、関係者の皆様や町民の皆様を支えられ、公私ともに充実した日々を過ごすことができました。心より感謝申し上げます。また、任期満了後もNPO法人ポラーナでお世話になり、引き続き安平町で生活を続けていく所存です。今後とも精進していきますので、どうぞよろしくお願いします。



引き続き居るので仲良くして下さい！

早川 大輝 はやかわ だいき 在籍期間 R4.4～R7.3
あびら教育プランで大切にしている「遊び・学び・挑戦」の3軸。私は「遊び」の感覚に鈍く、特に遊育ではどう振る舞えばいいのか分からず、戸惑っていたことを思い出します。当初は「だいきち」と呼ばれるのも恥ずかしかったです。この3年間は「遊び」の感覚を取り戻す時間だったのかもしれませんが。人生のこのタイミングで安平町に来て、この仕事に携わることができて本当に良かったです。3年間、大変お世話になりました！



今年度も私たち地域おこし協力隊は、さまざまなジャンルで幅広く活動していく予定です。これからも安平町での暮らしを楽しみながら、より良いまちづくりに貢献していきます！

在宅介護者を支える会 総会のお知らせ

在宅介護者を支える会では、さまざまな行事を通じて介護の情報交換や学習を行ってきましたが、この度最後の総会を迎える事となりました。

当日は、総会終了後に交流会を行いますので、ぜひご参加ください。

日 時 4月25日(金) 10時～13時 場 所 ふれあい交流館 (みなくる)
内 容 総会、交流会 (食事会) 参 加 費 無料
申込期限 4月18日(金)
申込み・問合せ 安平町地域包括支援センター ☎②9 7072 (早来)

公園およびキャンプ場がオープンします

■公園のご利用について

- ・鹿公園第2トイレは4月1日から利用を開始しています。
- ・富岡みずばしょう公園トイレは4月4日から利用を開始しています。
- ・その他のトイレ (ときわ公園、しらかば公園、鹿公園第1トイレ、若草公園、遠浅公園、はだしの広場) は4月26日(土)から利用できます。

■柏が丘公園 (ポッポらんど) のご利用について

ポッポらんどのオープンについては、以下のとおり施設によってオープン時期が異なります。

- ・ふわふわドーム 4月12日(土)
※雪解け状況により遅れる可能性があります。
- ・ミニSL乗車体験 4月29日(火・祝)

■無料パークゴルフ場のご利用について

4月26日(土)より以下のパークゴルフ場がオープンします。

- ・鹿公園パークゴルフ場
- ・ときわ公園パークゴルフ場

■キャンプ場のご利用について

営業期間 4月26日(土)～10月31日(金)

※完全予約制となっていますのでご注意ください。
キャンプ場予約サイト『なっぷ』より予約が可能です。



問合せ 建設課土木・公園グループ ☎②9 7075

人事異動

【令和7年3月31日付】

退職

木林 直樹 (総務課町史編さん室主幹)
蟹谷 光宏 (水道課下水道グループ主幹)
福原 美樹 (健康福祉課福祉グループ主幹)
川原田 秀明 (建設課土木・公園グループ主査)

ふるさと納税 (2月実績)

安平町は、たくさんの方に
応援いただいています。

寄付件数 702件
金 額 10,461,000円

春のフッ化物塗布のお知らせ

春のフッ化物塗布の受け付けが始まります。自動予約の対象者には、4月7日(月)以降予約票を郵送します。

自動予約対象

- ①今年度春のフッ化物塗布開始日までに1歳を迎えるお子さん
- ②昨年度フッ化物塗布を1回でも受けた未就学のお子さん
- ・対象児（下記スケジュール表確認）で自動予約対象外の方は新規での申し込みが必要です。
- ・自動予約の変更および取り消しの場合は、予約票を確認の上、ご連絡ください。
- ・時間ごとに定員がありますのでご注意ください。
- ・申込期限を過ぎてからの申し込みおよび変更はご相談ください。

スケジュール

受付日・場所	受付時間	申込期限	受付日・場所	受付時間	申込期限
5月14日(水) ぬくもりセンター	13時30分～14時	5月7日(水)	6月4日(水) 保健センター	13時30分～14時	5月28日(水)
	14時～14時30分			14時～14時30分	
	14時30分～15時			14時30分～15時	
	15時～15時30分			15時～15時20分	
5月21日(水) 保健センター	13時30分～14時	5月14日(水)	6月11日(水) 保健センター	13時30分～14時	6月4日(水)
	14時～14時30分			14時～14時30分	
	14時30分～15時			14時30分～15時	
5月28日(水) ぬくもりセンター	13時30分～14時	5月21日(水)		15時～15時30分	
	14時～14時30分				
	14時30分～15時				
	15時～15時30分				

対象児 1歳～就学前のお子さん（1歳未満でも歯が8本以上生えていれば可）
※歯が8本未満の0歳児でフッ化物塗布を希望する方はご相談ください。

持ち物 母子健康手帳、お子さんの歯ブラシ、フェイスタオル、問診票

担当医療機関 ぬくもりセンター → ひまわり歯科医院
保健センター → 早来ファミリー歯科クリニック

問合せ 健康福祉課健康推進グループ ☎ 29 7071

広告欄

各種ギフトを豊富に取り揃えております!

出産内祝 結婚内祝 御見舞のお返し
 新築内祝・御挨拶 お香典・法要お返し 入学・進学内祝
 お中元・お歳暮 景品 記念品

カタログギフト・お米券・ビール券のお取り扱いもごさいます!

贈り物の専門店
タイトー 苦小牧市新開町4丁目2-12 公式ホームページはこちら Instagram 随時更新中!
 【営業時間】10:00～18:30
 贈り物のタイトー 検索
 TEL (0144) 53-0901
 FAX (0144) 53-0903 <https://okurimono-daitoh.jp/>

広告欄

あなたの悩みに
面談電話 完全無料
 コタエを出します
相談予約ダイヤル 0144-35-8373
 平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)
 土曜 10:00～13:00

気軽に
電話で相談 011-281-8686
 ハロー弁護士相談 月～金曜日10:00～16:00(祝日・年末年始除く)
 1回15分 相談無料
 ※掲載の時間や相談方法等は予告なく変更する場合がございます。

札幌弁護士会 苦小牧法律相談センター

令和7年度 結核検診のお知らせ

下記のとおり結核検診を実施しますので、ご都合に合わせて受診してください（肺がん検診を予定している方は受診の必要はありません）。

対象者 昭和36年3月31日以前に生まれた方

【検診会場および検診日時（検診車が巡回します）】

検診日	会場	時間
5月20日(火)	さつき会館	9時～9時15分
	新栄第1会館	9時35分～10時15分
	東遠浅生活館	10時40分～11時5分
	遠浅公民館	11時20分～12時
	デイサービスセンターサックル	13時20分～13時55分
	保健センター	14時20分～16時
	北町会館	16時20分～17時
5月21日(水)	保健センター	8時45分～9時20分
	東早来会館	9時45分～10時
	安平公民館	10時25分～11時
	グループホーム安平の郷	11時10分～11時50分
	緑丘会館	13時10分～13時30分
	あかね団地公住前	13時55分～14時15分
	デイサービスセンターサックル	14時35分～15時
	しらかば会館	15時15分～15時45分
	北進会館	16時5分～16時45分
5月22日(木)	豊栄会館（農村青年研修センター）	8時50分～9時
	青葉会館	9時20分～10時
	青葉3丁目公住	10時15分～10時45分
	花園若草会館	11時5分～12時
	明春辺会館	13時35分～14時10分
	ぬくもりセンター	14時35分～16時50分
5月23日(金)	農村文化センター（美園会館）	9時～9時45分
	追分公民館	10時10分～10時45分
	労働会館	11時5分～11時40分
	グループホームふるさとおいわけ	13時5分～13時30分
	花園若草会館	13時45分～15時10分
	若草職員住宅前	15時25分～16時
	デイサービスセンターサックル	16時30分～17時

- ・ 検査費用は無料です。申し込みは不要ですので、直接会場へお越しください。
- ・ 昨年結核検診を受診した方は、健康福祉課より送付される問診票をお持ちください。
- ・ 昨年受診されていない方は、会場にて問診票をご用意しています。
- ・ 服を着用した状態にて、検診車（バス）でレントゲン撮影を行います。

※ボタンやファスナーのある服、ワイヤーや金具などの金属が入った下着は避けてください。

問合せ 健康福祉課健康推進グループ ☎ 7071

令和7年度 安平町共同墓申請受付

少子高齢化や核家族化等社会構造の変化により、さまざまな事情で「お墓を継ぐ人がいない」「お墓の管理ができない」「お墓を建てることができない」方への選択肢の一つとして、共同墓を整備しています。

管理は町が行いますので、無縁化の心配もなく安心してご利用いただけます。

■安平町共同墓の概要

設置場所 早来墓地内、追分墓地内

収容体数 650体ずつ（約50年間利用できることを想定）

使用料

埋蔵収骨数	町 民	町民以外
焼骨1体	30,000円	50,000円
2体～5体	50,000円	80,000円
6体以上	焼骨1体につき 10,000円加算	
墓誌記名板	希望者のみ	代表者名刻字 20,000円

■受付期間

4月16日(水)から11月7日(金)までの平日8時30分～17時15分

■受付場所

税務住民課生活環境グループ（総合庁舎）、住民サービス課住民サービスグループ（総合支所）

■申し込みに必要なもの（生前予約はできませんのでご注意ください）

- ・申請者の住民票（本籍地の記載があるもの）
- ・下記の①～⑤で該当する書類
 - ①一度も納骨されていないお骨を納骨する場合 ⇒ 火葬許可証
 - ②町内の墓地から移す場合 ⇒ 町発行の改葬許可証（税務住民課生活環境グループ、住民サービス課住民サービスグループで別途改葬手続きを行うことで発行します）
 - ③町内の納骨堂から移す場合 ⇒ 収蔵証明書（お寺〔納骨堂〕から発行されます）
 - ④町外のお墓から移す場合 ⇒ 他市区町村発行の改葬許可証（お墓を管轄する市区町村から発行されます）
 - ⑤町外の納骨堂から移す場合 ⇒ 他市区町村発行の改葬許可証（お寺〔納骨堂〕管轄する市区町村に、納骨堂から発行された収蔵証明書を提出、申請することで発行されます）

※必要書類などは個人により異なりますので、事前に税務住民課生活環境グループまでお問い合わせください。

■利用にあたっての注意事項

- ・共同墓は、骨壺などから焼骨のみを取り出して埋蔵します。一度埋蔵した焼骨はお返しできません。なお、十分な収容数を確保していますので、親族の方と相談された上でご利用ください。
- ・使用料に係る納入通知書は、申請書類を受理、審査後に送付します。納骨日の前日までに納入ください。
- ・納骨は5月7日(水)から11月14日(金)までの平日10時～15時までとなります。

問合せ 税務住民課生活環境グループ ☎ 2940

安平町育英基金奨学金のお知らせ

町内に在住する方のお子さんと、高等学校、高等専門学校、大学または専修学校（専門課程）に在学する学業優秀、品行方正で学資の支払いが困難と認められる経済的理由のある生徒を対象とした奨学金制度があります（返済義務なし）。

※申請にあたっては成績証明書、所得証明書などが必要になります。詳細は町ホームページをご確認いただくか下記までお問い合わせください。

【安平町育英基金奨学金】

高校・高等専門学校 月額 6,000円 大学・専修学校 月額 12,000円

書類提出期限 4月30日(水)

問合せ 教育委員会学校教育グループ ☎ 29 7036

安平町デジタル行政サービスのご案内

・証明書コンビニ交付サービス

「住民票の写し」「印鑑証明書」の発行がコンビニエンスストアなどで行えます。

・公衆無線（Wi-Fi）サービス

町内公共施設などで公衆無線（Wi-Fi）サービスを無料で利用できます。

・遠隔窓口相談サービス

最寄りの公民館から健康福祉課、税務住民課、消防組合などにビデオ通話で相談ができます。

・スマホ役場サービス

町からのお知らせ、行政手続き、ごみ収集日のお知らせなど行政サービスが受けられます。

デジタル行政サービスの詳細は右記二次元バーコードからご確認ください。

問合せ 総務課情報グループ ☎ 22 2511

デジタル行政
サービス 詳細



安平町 LINE
公式アカウント



国勢調査 2025 調査員 随時募集中です

令和7年10月1日に、日本国内に住んでいるすべての人と世帯を対象とした「国勢調査」が行われます。働いていただく期間は9月～10月となります。

調査には、多くの調査員の協力が必要です。募集は随時行っていますので、ご協力いただける方がいましたら、下記までお問い合わせください。

問合せ 総務課情報グループ ☎ 22 2511



安平・厚真行政事務組合からのお知らせ

ゴールデンウィークのごみ収集について 休業期間：4月30日(水)、5月3日(土・祝)～6日(火・休)

上記の期間、ごみ収集は休みとなります。自己搬入の受け入れも休みとなりますので、ご理解とご協力をお願いします。また、5月は土曜日の開場日が変わりますのでご注意ください。

開場日：5月10日、24日（5月3日、17日、31日は休み）

問合せ 安平・厚真行政事務組合 ☎ 3151

安平町商工業経営強化促進補助金のご案内

商工業者が長期的な視点に立ち、経営基盤の強化に向け自ら行う積極的かつ創意工夫を凝らした取り組みに対して支援を行う「安平町商工業経営強化促進補助金」の受け付けを開始します。

対象者 ・町内で5年以上営業している中小企業者のうち、資本金1億円を超えない方で、個人は町内居住者、法人は町内に事業所などを有している商工業者

【中小企業法で定める中小企業】

業種	どちらにも該当すること	
	資本金の額または出資の総額	従業員の数
(1)製造業、建設業、運輸業、その他の業種	3億円以下	300人以下
(2)卸売業	1億円以下	100人以下
(3)サービス業	5000万円以下	100人以下
(4)小売業	5000万円以下	50人以下

- ・市町村税などの公租公課を滞納していない方
- ・安平町商工会に加入もしくは5年を超えて加入の意思がある方、または安平町商工会などが実施する別に定める事業※に参加もしくは5年を超えて参加する意思がある方
※プレミアム商品券事業、ポイントあびら
- ・補助金の交付を受けた日から5年を超えて補助金対象の事業に従事する方
- ・暴力団員以外の方

対象事業 店舗などの施設増改築および改修、備品購入など経営強化につながるリニューアル事業で、令和8年3月31日までに完了するもの

【対象事業の例】

- ・飲食店での飲食スペース拡大とそれに伴う調理用備品の導入による規模拡大を図る事業
- ・宿泊施設の改修および備品の更新
- ・商品の製造拡大のための機材の更新

【対象外事業の例】

- ・新規事業への参入を目的とした事業
- ・経営強化に結び付かない工事、備品導入事業など
- ・住宅部分の工事など
- ・乗用利用の車両購入、更新事業
- ・パソコン、タブレットなど多用途で容易に使用できる備品購入事業

補助金額 補助率1/2以内で100万円が上限

申請方法 所定の申請書、計画書を作成の上、下記に提出してください。

※様式は町ホームページをご参照いただくか、下記へお問い合わせください。

申請期限 5月30日(金)

決定方法 審査により、補助の可否を決定します。

提出先・問合せ 商工観光課商工観光労働グループ ☎ 7083

安平町地域ブランド化推進事業支援補助金

安平町地域ブランド化推進事業支援補助金とは、地場産品を素材にした商品開発や道の駅での商品化に向けた取り組みを支援する制度です。

申請方法 所定の申請書、計画書を作成の上、下記に提出してください。

※様式は町ホームページを参照またはお問い合わせください。

申請期間 5月30日(金)まで

決定方法 6月中に開催される審査会での審査を経て、補助の可否を決定します。

提出先・問合せ 商工観光課商工観光労働グループ ☎ 7083

	地域特産品開発事業	道の駅新規商品開発事業
対象事業	<p>①地域資源を活用した新規商品開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな商品の商品化に向けた開発を行い、将来にわたって町の産品として定着することが期待される事業 ・すでにある商品のレベルアップ、付加価値向上に関する事業 ・生産技術の開発、新技術取得のための調査研究 ・町の知名度向上や特産品のブランド価値向上、宣伝普及事業 	<p>②道の駅での販売を主たる目的とした新規商品開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道の駅への納品に確実性がある商品開発 ・当町または道の駅の独自性を有し、特産品として定着することが期待される商品開発
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・町内に住所を有する個人 ・町内に事業所などを有する法人または団体 	<p>道内に本店、営業所、事務所などを有する法人および安平町商工会に加盟する町内事業主</p>
補助額	<p>対象事業経費の10/10以内（上限30万円、下限5万円、千円未満の端数切り捨て）</p> <p>※ふるさと納税の返礼品用に開発し、登録された場合については、<u>上限額を50万円とする。</u></p> <p>※ブランド価値向上経費の上限額は10万円。</p> <p>※販路拡大を目的としたイベント出店費、旅費、販売員経費の補助は、事業費全体の40%まで。</p>	<p>対象事業経費の1/2以内（上限50万円、千円未満の端数切り捨て）</p>
対象経費	<p>原材料費 開発に直接利用する原材料費</p> <p>用具購入費 開発に直接利用する用具の購入費</p> <p>委託費 開発や改良に係る委託費や専門機関等における調査、分析経費など</p> <p>謝礼 専門家の指導、助言への謝礼</p> <p>旅費 専門家招聘や研修のための旅費</p> <p>デザイン費 商品ラベル、パッケージ製作に要する経費</p> <p>ブランド価値向上経費 特産品のブランド価値向上を目的としたアワード、コンクールなどに出展する際に必要となる各種経費（上限10万円）</p> <p>広告宣伝費 商品開発や既存特産品の改良に伴うパンフレット製作費</p> <p>販路開拓費 販路拡大を目的としたイベント出店費、旅費、販売店員経費。ただし事業費全体の40%が上限。 ※販路開拓のみの事業および販路拡大を目的としたイベント出店のみを行う事業は対象外。</p>	<p>原材料費 開発に直接利用する原材料費</p> <p>試験分析費 開発に伴う専門機関の分析費</p> <p>謝礼 専門家の指導、助言への謝礼</p> <p>旅費 専門家招聘や研修のための旅費</p> <p>ラベル製作費 商品ラベル、パッケージの製作費</p> <p>※PR経費、イベント出店費、パンフレット製作費、用具購入に関する経費は対象外。</p>

【過去の開発実績】

	地域特産品開発事業	道の駅新規商品開発事業
令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ・オリジナルクラフトビールの商品開発 ・町内産蜂蜜を使用した焼き菓子の商品開発 ・規格外さつまいもを使用した干し芋の商品開発 ・SL運行50周年に係るオリジナルグッズの商品開発 ・ジンギスカンのテイクアウト商品開発 ・焼き芋アイスの商品開発 	過去3年間 採択なし
令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・自家製うどんの商品開発 ・オリジナルクラフトビールの商品開発 ・アロマ石鹸の商品開発 ・菜の花ちゃんぼんの商品開発 ・日常使いできるグッズ（トランプなど）の商品開発 ・有機野菜を使用したぎょうざ、おかきの商品開発 ・高麗人参菊芋茶の商品開発 ・カッサータケーキの商品開発 ・ゴーダチーズの商品開発 	
令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・追分二八蕎麦の商品開発 ・D51チョコもなかの商品開発 ・菜の花蜂蜜を使用したミツロウ／菜の花キャンドルの商品開発 ・北の菜の花米プレミアムの商品開発 ・新商品手作りジャムの商品開発 	

ポイントあびらからのお知らせ

■新年度末広がりセール！4月は毎週木曜日ポイント8倍

この機会にたくさんポイントを貯めて、お得に買い物をしましょう。

ポイントあびらの情報は
こちらから発信しています



Facebook



Instagram

問合せ ポイントあびら 早来本所 ☎ 2789（安平町商工会早来本所）
追分支所 ☎ 2154（安平町商工会追分支所）



安平町物産館からのお知らせ

住所：安平町早来大町199番地1（JR早来駅横）

道の駅あびら D51 ステーション

D51 ベーカリー出張販売！

4月15日(火)

11時～14時（売り切れ次第終了）

令和7年度 夏の各種健診のご案内

令和7年度の健康診査、各種がん検診の受け付けを開始します。

令和7年度からはWEB予約を利用し、24時間いつでも申し込みが可能になりました。



WEB予約は
こちらから

※WEB予約は右記二次元バーコードを読み取り、ご利用ください。

※10月以降の「秋の健診」については、広報あびら8月号でお知らせします。

※令和7年度はエキノコックス症検診の実施年です。詳細は広報笑顔4月号でお知らせします。

●健康診査 (基本健診、特定健診、後期高齢者健診)

- ・身体測定：身長、体重、腹囲
- ・血液検査：血中脂質、血糖値、肝機能、腎機能ほか
- ・尿検査：蛋白、糖、潜血
- ・心電図：心臓の動き
- ・保健師問診
- ・医師の診察

受診費用はすべて**無料**です！
※一部のオプション検診を除きます。

通院中の方でも 受診いただけます！

※がん検診後、経過観察中の方は一部のがん検診をお受けいただけません。詳細はお問い合わせください。

【健康診査の対象者について】

基本健診

対象：20歳～39歳の方
40歳以上の生活保護の方

町内にお住まいで、対象の方であればどなたでも受診いただけます！今年度40歳になる方は特定健診を受診してください。

特定健診

対象：40歳～74歳の方

安平町国民健康保険に加入している方のみ対象です。社会保険にご加入の方の健診については勤務先にお問い合わせください。

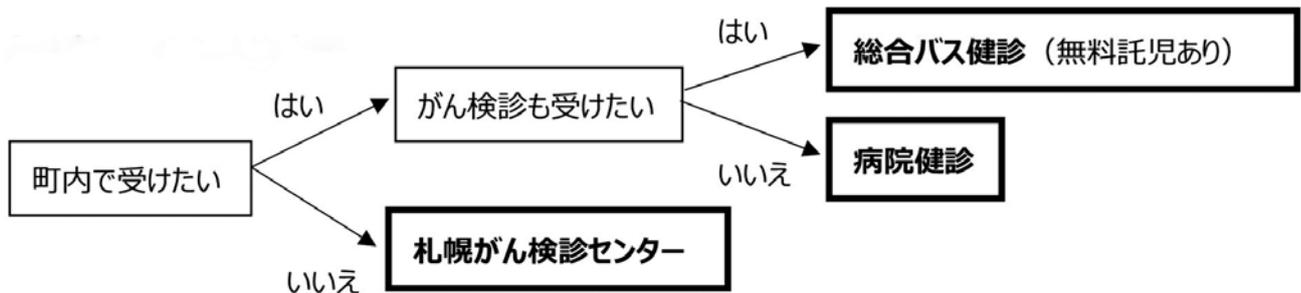
後期高齢者健診

対象：満75歳以上の方

後期高齢者医療制度に加入している方が対象です。
※健診受診日に75歳の方は後期高齢者健診の対象です。

【申し込みの流れ】

①受けたい健診を決める。



②①で決めた健診について「受けたい項目」や「時間」などを左ページから確認する。

③健康福祉課健康推進グループへ電話にてお申し込みください (☎ 29 7071)。

※WEB予約もご利用いただけます。

受診機関・日程・申込み

■相談、申し込み、問い合わせ、変更は下記にご連絡ください。

健康福祉課健康推進グループ ☎ 7071

健診	日程	乗車場所	健康診査	胃がん	肺がん	大腸がん	乳がん	ピロリ菌	子宮頸がん	経膈エコー	前立腺がん
札幌がん検診センター健診	6/ 9(月)	遠浅公民館 保健センター 安平公民館 ぬくもりセンター	対象年齢は右ページを参照ください	30歳以上					20歳以上	50歳以上	
	6/10(火)			※胃がん検診の対象者は80歳未満の方です。80歳以上で受診をご希望される方はお問い合わせください。 ※ピロリ菌検査は1度きりの検査となり以前受診された方は対象外です。							
	6/11(水)										
	6/12(木)										
	6/13(金)										
・対がん協会のバスが送迎します。 ・7時頃出発、14時頃帰町（帰町時間は目安です）。 定員：60名（1日上限） 申込期限：5月8日(木)											

健診	日程	場所	健康診査	胃がん	肺がん	大腸がん	ピロリ菌	前立腺がん
総合バス健診	6/24(火)	遠浅公民館	対象年齢は右ページを参照ください	30歳以上			50歳以上	
	6/25(水)	保健センター		※胃がん検診の対象者は80歳未満の方です。80歳以上で受診をご希望される方はお問い合わせください。 ※ピロリ菌検査は1度きりの検査となり以前受診された方は対象外です。				
	6/26(木)	ぬくもりセンター						
	6/27(金)	安平公民館						
・健診受付時間：遠浅、安平 → 6時30分～9時30分（各30分きざみ） 保健センター、ぬくもりセンター → 6時～10時30分（各30分きざみ） ・託児（無料）があります。予約制となっていますので、ご希望の方はお申し込みください。 申込期限：5月26日(月)								

健診	日程	場所	子宮頸がん	経膈エコー	乳がん	乳房エコー	
乳がん検診 子宮頸がん検診	9/25(木)	保健センター	20歳以上		30歳以上※		
	9/26(金)	ぬくもりセンター					
	・午前、午後 受付時間があります。 ・託児（無料）があります。予約制となっていますので、ご希望の方はお申し込みください。 ※乳房エコー検査は有料（5,665円）となり、定員を超える申し込みがあった場合、30代の方を優先します。						
	定員：子宮頸がん120名（1日上限）、乳がん125名（1日上限）、 乳房エコー18名（1日上限）						
	申込期限：8月28日(木)						

健診	日程	場所	健康診査	ピロリ菌
病院健診	6/2(月)～30(月)	あびら追分クリニック 渡邊医院	対象年齢は右ページを参照ください	30歳以上 ※ピロリ菌検査は1度きりの検査となり以前受診された方は対象外です。
	・健診実施曜日→あびら追分クリニック 月～金 渡邊医院 月～土 ・申し込みは健康福祉課健康推進グループです。 ・健診の3日前までに案内文書、問診票が届きます。 ・あびら追分クリニックは9時から、渡邊医院は9時30分から受診となります。			
	申込期限：5月14日(水)			

肝炎ウイルス検査については、これまで受診したことのない40歳以上の方が対象です。
 該当される方には健診申し込みの際に問診票を同封します。

町民自治推進委員会 ワークショップを開催しました

この委員会は、まちづくりへの町民参画と協働をより深めるために「安平町まちづくり基本条例」や「安平町町民参画推進条例」が制定された後も「きちんと運用されているか」「修正すべきところはないか」など、町民の皆さんの視点でチェックを行うために設置しています。

今回は、第2回目の委員会として、12月4日に早来学園まなびお図書室にて開催された「ワークショップ」についてご紹介します。

■ワークショップの内容と結果

まちづくり基本条例「町民自ら考え行動する町民自治の実現」に向け「批判せず、自由に」を基本ルールとしてワークショップを行った結果、下記のような意見などが出ました。



関心を持っている「まちの取り組み」

- ・「あびらチャンネル」
番組表が欲しい、見たいものが見られない、さらなる活用が必要。
- ・「あびら教育プラン」
どんなことを行っているのか、もっと情報を知りたい。
- ・「ワークショップのような意見交換の場」
意見交換の場が増えたことで、町に活気があり、若年層が意見を発言しているのが良い。
役場職員がその場に参加することで、地域の声を聞き取ることができる。

自治会、消防団、PTA、学校、こども園、役場の活動内容などについて

- ・自治会や町内会が高齢化し、担い手不足（若い人の不参加）を感じる、班長の仕事が多い。
- ・消防団の活動内容が知りたい。
- ・安平小学校、遠浅小学校が無くなったことへの不安。
- ・学校給食について興味がある。
- ・追分高校の活性化により、地域のつながりを強くする。
- ・追分地区と早来地区の教育環境の差を感じる。

「子どもの意見表明権」 「こどもにやさしいまちづくり」について

「こどもにやさしいまちづくり」の根底には「みんなにやさしいまちづくり」がある。
「どんな町に住みたいか」というアンケートを取り、問題を解決することで「みんなに優しいまちづくり」を進められるのではないかと。



その他意見として出た 「意見」や「要望」など

- ・幼児を遊ばせる場所が無いと、公園の整備などが必要。
- ・追分地区への賃貸住宅確保。
- ・鉄道など公共交通の維持、存続が心配。
- ・イベントが多くあるのは良いことだが、団体やイベントが増えたからこそ、主催者などが分からない。また、参加者の取り合いになっていないか。

次回以降の町民自治推進委員会では、上記の意見などを活用した議論を長期的に進めていきます。

問合せ 政策推進課政策推進グループ ☎ 2751

寄附・寄贈をいただきました

3月4日、石川兄弟塗装株式会社の石川 裕次郎 代表取締役より、町政の発展に役立てていただきたいと30万円の寄付をいただきました。



ありがとうございました

自衛官等 募集案内

■応募資格

- ・一般曹候補生 18歳以上33歳未満の方
- ・自衛官候補生 18歳以上33歳未満の方
- ・技術曹 20歳以上の方で国家免許資格取得者など

■受付期間（締切日必着）

【第1回試験】

- ・一般曹候補生 5月7日(水)
- ・自衛官候補生 5月7日(水)
- ・技術曹 5月16日(金)

■試験日程など

- ・一般曹候補生 【1次試験】 5月17日(土)～25日(日)のいずれか1日 筆記試験、適性検査
- ・自衛官候補生 【1次試験】 5月23日(金)～25日(日)のいずれか1日 筆記試験、適性検査、口述試験、身体検査
- ・技術曹 【陸】 6月9日(月) 【海】 6月16日(月)
【空】 6月10日(火)～12日(木)のうち、いずれか1日 筆記試験、口述試験、身体検査（航空交通管制技能証明「飛行場管制」および航空無線通信士資格保有者は航空身体検査を実施）

※試験日などは変更になる場合があります。

※その他各種応募資格、受験手続きなどの詳細については、下記までお問い合わせください。

問合せ 自衛隊札幌地方協力本部苫小牧出張所 ☎ 0144 32 3725

消防署からのお知らせ

■春の火災予防運動が始まります

実施期間 4月20日(日)～30日(水) **防火標語** 「守りたい 未来があるから 火の用心」

この時期は風が強く、空気も乾燥することから、毎年多くの火災が発生しています。春の暖かさにより、気持ちも緩みがちになります。火の取り扱いには十分注意してください。

期間中、消防職員や消防団員による見回りを兼ねた車両広報および防災無線での放送を実施しますので、ご理解とご協力をお願いします。

■住宅用火災警報器を点検しましょう

点検ボタンを押したり、点検ひもを引っ張ったりしても反応がなければ、故障か電池切れです。設置してから10年経過した警報器は、電子部品の劣化や電池切れなどで火災を感知しなくなることがありますので、本体の取り替えをおすすめします。

問合せ 胆振東部消防組合消防署安平支署 ☎ 2074 追分出張所 ☎ 2119

あびらの脱炭素

安平町でゼロカーボン推進する取り組みの事例紹介や環境問題を改善するためのアイデアをお知らせします。

発信者 地域おこし協力隊ゼロカーボン推進員・岸本 佳也



**ZERO
CARBON
HOKKAIDO
ABIRA**

「カーボンニュートラル」という言葉をご存知でしょうか。今回は「カーボンニュートラル」とは何か、そして私たちの生活にどのように関係しているのかをご紹介します。

「カーボンニュートラル」とは



「カーボンニュートラル」とは、二酸化炭素（CO₂）の排出量と吸収量を同じにすることで、実質的にゼロにすることを指します。

CO₂を全く出さないのではなく、森林の光合成によって大気中のCO₂を吸収したり、環境に配慮した製品（カーボン・オフセット認証ラベル付きの商品）を選ぶなど、排出削減の技術を活用することで達成されます。

工場や車などから排出されるCO₂を減らすためには、再生可能エネルギーの導入を進め、排出量を減らすことが大切ですが、さまざまな取り組みを組み合わせ、全体のバランスを取ることがカーボンニュートラルの考え方です。

なぜ「カーボンニュートラル」が必要か

近年、気温の上昇や異常気象が多く発生しており、その原因の1つが化石燃料（石炭、石油、天然ガス）を使用することによるCO₂排出（地球温暖化）ですが「カーボンニュートラル」の実現により、気候変動の進行を抑えることができます。

国際的にも「カーボンニュートラル」を目指す動きが加速しており、パリ協定では「世界の気温上昇を1.5℃未満に抑える」「2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロ（カーボンニュートラル）にする努力を求める」ことを目標に掲げ、各国でCO₂排出削減に取り組んでいます。

日本でもこの目標に基づき、2050年までにカーボンニュートラルを達成することを宣言しており、企業や自治体、家庭でCO₂排出量を減らす取り組みが求められています。

「カーボンニュートラル」は、私たちがこれから生活していく「未来の環境を守る」ために必要です。

私たちにできること

「カーボンニュートラル」の実現に向け、私たちにも実践できる取り組みをご紹介します。

■再生可能エネルギーの活用

自宅への太陽光発電導入、地域の再生可能エネルギーの取り組みに関心を持つ。

■CO₂排出を減らすライフスタイル

エネルギー効率の高い家電を選び、移動時は公共交通機関や自転車などを利用する。

■カーボン・オフセットに関心を持つ

植林活動や環境に配慮した製品（カーボン・オフセット認証ラベル付きの商品、右図参照）を選択する。



次号の「あびらの脱炭素」では「省エネライフハック第2弾」をご紹介します



こんにちは 安平町地域包括支援センターです

安平町地域包括支援センターは、町が設置する身近な地域の相談窓口です。皆さんが安心して暮らしていけるよう、介護、福祉、健康、医療などを総合的にサポートしています。

■地域包括支援センターでの相談内容

- ・「健康」「運動機会」「物忘れや認知症」「通いの場」など、介護や介護予防、健康に関すること。
- ・「悪徳商法や消費者被害」「高齢者虐待」「頼れる身内がない方の財産管理や成年後見制度の利用」など、権利を守ること。

※その他にも「家族が入院したが、退院に向けてどうしたら良いか」「親や家族が一人暮らしで心配」など、さまざまな相談をお受けします。

■地域包括支援センターの事業紹介

足腰しゃんしゃん教室

転倒予防や元気を保つため、みんなで集まり楽しく運動しています。

会 場 早来学園、ぬくもりセンター

開催日 4月～10月 毎週火曜日
11月～3月 毎週金曜日

対 象 65歳以上で要介護認定を受けていない方、
要支援1・2の方

※会場や開催日は異なりますので、お問い合わせの上ご参加ください。

※参加者にはポイントあびら50ポイントを付与します。

市民後見人養成講座

地域住民が後見人として活動できるよう、毎年開催されている養成講座で、今年度は安平町での開催となります。詳細が決まり次第、広報紙などで改めてお知らせする予定です。

支援を必要とする方の身近な存在として、社会貢献活動に関心のある方は、ぜひご参加ください。

※養成講座を修了された方には、ポイントあびら500ポイントを付与し、さらに「市民後見候補者名簿に登録した方」に1000ポイントを付与します。

安平町SOSネットワーク事業

認知面低下などにより、道に迷い未帰宅となった場合に備え、事前登録した情報を活用し早期発見、保護するための事業です。

■協力していただける方を募集しています

未帰宅になった方を無事に保護するためにご協力ください（ご負担にならない範囲でご協力をお願いします）。

■設定方法

今年度より安平町LINE公式アカウントからも設定可能です。安平町LINE公式アカウントの「受信設定」をタップし「防災（未帰宅者）」から設定をお願いします。ご不明な点は地域包括支援センターへご連絡ください。

新規事業のお知らせ

スポーツセンターにあるトレーニングマシンを利用した新しい教室が今年度から開始します。

詳細は「安平町アクティブ・ライフカレンダー」をご確認ください。

会 場 安平町スポーツセンター（せいこドーム）

対 象 65歳以上の方（町内在住）

内 容 インストラクターによるトレーニングマシンを用いた運動指導

※参加者にはポイントあびら50ポイントを付与します。



■「安平町アクティブ・ライフカレンダー」を発行します

令和7年度の新たな取り組みとして「各運動教室」や「通いの場」についての情報を掲載した「安平町アクティブ・ライフカレンダー」を発行します。3か月毎に発行予定で、広報紙への折り込みとしてご自宅へお届けします。

皆さんの健康づくりをお手伝いするため、さまざまな取り組みを行っていますので、お気軽にご相談ください。



あびスポッチャー

安平町のスポーツ×カルチャー



町では、国の方針に基づき、部活動を学校から地域に移行し、子どもから大人までがスポーツや文化を楽しめる環境づくりに取り組んでいます。今回は国が進めている「部活動の地域展開」についてお伝えします。

部活動の「地域移行」から「地域展開」へ

これまでの部活動は、少子化による生徒数の減少や、先生の働き方改革の必要性から、従来の形を維持することが難しくなっており「**将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実する**」ために部活動の地域展開が進められています。

以前は「地域移行」と呼ばれていましたが「移行」では単に学校から地域へ移す印象が強くなるため、学校と地域が協力し、新しい形で部活動を支えるという意味を込めて「**地域展開**」という名称が使われるようになりました。

■ 地域展開により見込まれる新たな価値

- 多様な指導者との出会い
- 世代を超えた交流の促進
- 継続的な活動の場の確保
- 指導の質向上

「学校部活動」から「地域クラブ活動」への転換を表す名称

現行

地域移行

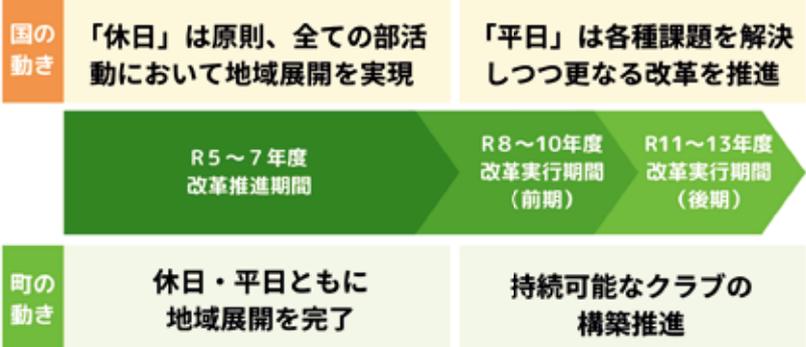


見直し

地域展開

■ 今後の方向性

町では令和7年度末までに部活動の地域展開を完了し、それ以降は持続可能なクラブの構築推進を進めて行く予定です。全国的に見ても早い段階での取り組みであり、先進的な改革が進められています。次回は、安平町の部活動の地域展開への考え方についてお伝えする予定です。



■ 参考・引用 「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」中間とりまとめ、スポーツ庁地域スポーツ課 https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/shingi/039_index/attach/1420653_00014.htm

このような取り組みを通じて、スポーツ・文化活動を推進しています。

持続可能なスポーツ・文化環境をつくるため、日々挑戦を続けていますので、引き続きご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

詳しくはこちらへ



公式HP



公式LINE

問合せ：安平町教育委員会事務局 学校教育グループ
☎ 7036

受託者：NPO法人アビースポーツクラブ

あびら教育プラン



町独自の教育事業である「あびら教育プラン」は、子どもから大人までの全ての世代を対象にした「あそび・学び・挑戦」の機会を提供しています。このページでは、その取り組みの様子を、町民の皆様にお伝えします。



「ABIRA Talks」を開催しました！

「ABIRA Talks」とは、やりたいことやアイデアを持った「チャレンジャー」が目金額を設定してプレゼンを行い、熱い想いに賛同した「サポーター」から出資を募るリアルなクラウドファンディングイベントです。目標金額に1円でも届かなければ出資は受けられないという緊張感のある仕組みで、昨年度は3回実施。

1人目のチャレンジャーは芸術家の双杉旬太郎さん。こちらは、広報あびら1月号のabiLyにてご紹介させていただきました。

2人目のチャレンジャーは、安平地区まちづくり協議会の運営を行う、地域おこし協力隊員の松田綾子さん。安平地区で打ち上げ花火をあげるプロジェクトのプレゼンを行い、安平地区にお住まいの方も応援に訪れていました。松田さんの安平地区への感謝の思いが溢れる内容で、会場は終始温かい空気に包まれる中、チャレンジは成功。プレゼンを聞いて取り組みを応援したいと思った方々が、当日晴れるようにしてる坊主を作ったり、花火の写真や動画撮影に協力したりと、ABIRA Talksをきっかけに協力の輪が広がるという素敵な光景も見られました。

3人目のチャレンジャーは北海道文教大学の畑嶋胡徹さん。自身が代表を務める「北海道文教大学自然体験サークル・つむぎ」の活動として、町内で子ども向けのキャンプイベントをするプロジェクトについてプレゼンを行い、追分高校生時代から安平町にずっと関わっている畑嶋さんの大きな挑戦に、多くの人から激励のメッセージが届いていました。

「ABIRA Talks」は、小学校高学年から大人までなら誰でもチャレンジできます。今年度も開催予定です。挑戦してみたい方は、あびら教育プランLINE公式アカウントからお気軽にお問い合わせください。



ご自身の強みを生かして、あなたもぜひサポーターに。「あびら教育プラン」を地域みんなでつくりませんか？

「あびら教育プラン」についての詳しい情報はLINE、Instagramを通じて更新します！ぜひご登録ください！



LINE



Instagram

広報あびら 追分高校通信

第71回卒業証書授与式 9名が卒業

強い絆で結ばれた9名が 追分高校を巣立ちました

3月1日「第71回北海道追分高等学校卒業証書授与式」が挙行政され、9名が卒業を迎えました。

当日は、及川町長やPTA会長など、地域を支える多数のご来賓に出席いただき、保護者や在校生に見守られながら、庄司校長から卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました。

卒業式を終えた9名は、未来への希望を抱きながら笑顔で社会に羽ばたいていきました。



同窓会入会式

2月28日、同窓会入会式が行われ、卒業を控える3年生が同窓会の役割などについて説明を受けました。

当日は同窓会長の田中様、事務局の中崎様に来校いただき、幹事となる三島君と村上君に委嘱状が手渡されました。

田中会長からは「卒業後も同窓会の一員として、追分高校との関わりを大切にしてください」という言葉が贈られました。



広報ページ「追分高校です」 デザインリニューアル

いつも追分高校を応援していただき、ありがとうございます。

広報あびら4月号より「追分高校です」のページレイアウトを大幅にリニューアルしました。

これからも追分高校の「今！」をお伝えできるように情報発信をしていきますので、ぜひご覧いただければと思います。

町民と追分高校のコミュニケーションコーナー 追分高校へのメッセージを募集します！

- ・追分高校の卒業生で、当時の思い出を語りたい！
- ・追分高校生へのメッセージ！
- ・授業や就職活動などで追分高校生と関わって感じたこと！
- ・追分高校の施設、設備を使ってこんなことをしてみたい！
- ・追分高校生と、こんなコラボレーションをしてみたい！
- ・追分高校への応援メッセージ！

など、どんなことでも結構です。
右記二次元バーコードを読み取りメッセージを送信してください。
皆様からのメッセージ、お待ちしております。



メッセージ送信は
こちらから

※いただいたメッセージは、本ページ内でご紹介させていただく場合があります。

情報発信

追分高校の情報を
チェック！

Instagram



追分高校
ホームページ

note



道の駅あびら D51 ステーション

4月の情報

■イベント情報

4月12日(土)～13日(日) 「NPO法人生活支援の会ねこのて こま猫屋」物販イベント

今年最初の「こま猫屋」によるイベントを開催！昨年同様、数多くの猫グッズが大集合します。

4月19日(土)～20日(日) 鉄道模型フェスinあびらD51ステーション

大人気企画の鉄道模型イベントを開催！今回もさまざまな人気車両の模型がD51ステーションに集まります。お子さんに人気の車両模型も多数走行し、鉄道お宝グッズの販売、紙芝居や絵本の読み聞かせコーナーなど企画が盛りだくさん。ぜひご来館ください。

4月26日(土)～5月6日(火・休) 道の駅あびら開業6周年まつり

【デゴイチ青空レストラン】

新鮮な厚岸産牡蠣が食べられる「ことぶきや」(南幌町)が今年も出店！期間中は毎日7店舗～8店舗がD51ステーション正面に並び、開業6周年を盛り上げます。

【お楽しみの館内催事も充実】

「NPO法人生活支援の会ねこのて こま猫屋」主催のイベント「爆ネコ祭り」などが開催されます。

■各コーナーからのお知らせ

コーナー	商品のご紹介、お知らせ (価格は税込)
ベーカリー	<ul style="list-style-type: none"> ・ミートパイ 380円 外側はさっくり、中はジューシーでお肉の存在を感じられる食べ応えがあります。 ・メープルブリオッシュスコーン 230円 メープルの香りが感じられ、シュガーチップのザクザク食感が特徴です。
テイクアウト	長芋唐揚げ 400円 安平町近郊産の長芋を使用。皮付きのままカットして揚げ、サクサクの食感を楽しめませす。子どもも大人も大好きなコンソメ風味の味付けに仕上げました。
特産品販売	純米大吟醸「あびら川」 今年の新酒を販売中！全く火入れをしていない生原酒(要冷蔵)は期間限定販売です。
農産物直売所 ベジステ	4月12日(土)から「ベジステ」は別棟で営業開始 毎年恒例、本館から別棟へのベジステ大移動！今年は4月12日(土)より別棟にて本格営業スタートです。皆様のご来場をお待ちしています(営業時間 9時～17時)。

■屋内外出店情報

テナント情報			
屋内	坂爪商店	5日(土)～6日(日)	海藻、珍味の販売
屋外	佐藤商事	12日(土)～13日(日)	大人気の炭火焼鳥を販売
	大道芸RUI	29日(火・祝)	サーカス仕込みのジャグリングパフォーマンス

■鉄道資料館情報

4月開催日	開催時間	内容
29日(火・祝)	10時～14時	D51 320 屋外展示 ※雨天中止。通常開館(屋内展示)となります。 ※GW期間中の5月5日(月・祝)、6日(火・休)は屋外展示。
	11時～14時	ミニS L 乗車体験 ※雨天中止。混雑時は整理券を配布します。 ※GW期間中の5月5日(月・祝)、6日(火・休)は屋外運行。
	10時～14時	キハ183 車内公開 ※次回公開は5月11日(日)を予定しています。

※4月12日(土)～9月30日(火)の期間、本館の営業時間は9時～18時となります。

災害救援車「博愛号」が配置されました

日頃から町民の皆様にご協力いただいている「日本赤十字社に係る活動」や「社資募集活動」などが認められ、日本赤十字社北海道支部より、災害救援車「博愛号」が配置されました。

皆様にご協力いただいた社資は、災害救護活動のほか、献血事業や日本赤十字社による各福祉活動に役立てられています。

引き続きご協力をお願いします。

問合せ 健康福祉課福祉グループ ☎ 7071



令和6年度の社資協力状況
1,062,211円

小路 健男さんが北海道産業貢献賞を受賞されました

長年にわたり有機農業を通じて地域の農業振興に貢献したとして、小路 健男さん（追分旭）が北海道産業貢献賞（農業・農村振興功労者）を受賞しました。

小路さんは現在も農業を営み、北海道有機農業協同組合の代表理事組合長を務めるほか、新規就農希望者を受け入れるなど、後進の育成にも励んでいます。

「有機農業で就農して34年、周囲の理解や支援をいただきながら続けてきたことや新規就農で有機農業を始めた方が地域になじんで農業を続けてくれることが、今回の受賞につながったのではと思っています。今後も関係機関と連携して有機農業を広げていきたい」と話してくださいました。



【苫小牧医師会】日曜・祝日当番病院（市外局番 0144）

月 日	外科		内科	
	病院名	電話	病院名	電話
4月	13日(日)	同樹会苫小牧病院	(36)1221	苫小牧市夜間・休日急病センター ※令和5年4月から、内科の休日当番病・医院は夜間・休日急病センターに統合されました。 (32)0099
	20日(日)	苫小牧日翔病院	(72)7000	
	27日(日)	苫小牧消化器外科	(51)6655	
	29日(火)	こうよう泌尿器科クリニック	(82)8620	

右記二次元バーコードから町ホームページの「苫小牧歯科医師会の休日当番医」を確認することができます。



戸籍の窓口から

戸籍の窓口で掲載の確認ができた方を掲載しています。



お誕生おめでとうございます

つばきた ようき 椿下 陽希ちゃん (男)【親・祐史】 2/4 追分向陽
しもや りつき 下谷 律稀ちゃん (男)【親・弘樹/鼓】 2/6 追分若草
なるみ あさひ 鳴海 朝陽ちゃん (男)【親・智輝】 2/16 追分青葉



ご結婚おめでとうございます

みうら かくや 三浦 閣也さん 追分本町
おかべ のりこ 岡部 則子さん 室蘭市

※交通事故死ゼロ運動の日数は、交通安全だよりをご確認ください。



お悔やみ申し上げます

あべ たづこ 阿部 田鶴子さん (83) 追分青葉 2/12
かわむら とみぞう 川村 富三さん (96) 東早来 2/13
みやこだ けん 都田 憲さん (76) 早来大町 2/20
ふじかわ はちろう 藤川 八郎さん (86) 早来大町 2/21
わたらい ふみかず 渡會 文和さん (93) 追分青葉 2/23
みやうち けいこ 宮内 恵子さん (88) 早来栄町 2/25

安平町の人口、世帯数

(令和7年3月31日現在)

総人口	7,206 人 (+26)
男性	3,599 人 (+19)
女性	3,607 人 (+7)
世帯数	4,004世帯 (+29)



営業時間

11時~22時

問合せ

☎ 2968

休館日

4月8日

4月22日

(毎月第2・4火曜日)

【ガーデニングホール作品展示】4月17日(木)まで

申請するとご自身の作品を約4週間展示することができます。展示を希望される方は住民サービス課(☎ 2411)にお問い合わせください。現在は「はなまるの会」の皆様の作品が展示されています。ぜひご覧ください。

【キッズデー】4月13日(日) カプセルトイ

昨年度も大好評！入浴される小学生以下のお子さんを対象に、1人1回無料でガチャガチャができます。お気に入りを見つけて楽しもう！

【カラダ測定会】4月16日(水) 13時30分~16時 ぬくもりセンター

体組成測定のほか、14時から作業療法士による診断を受けられます。令和7年度初回の測定です。今年度もポイントあびらの年間特典がありますので、皆勤賞目指して頑張りましょう！皆様のご参加をお待ちしています。

参加特典 入浴料 100円引き、スタンプ 2倍、ポイントあびら 50ポイント

【ハッピーバスデー】

誕生月に名簿登録で、町民の方は2回(町外の方は1回)入浴無料！誕生日が確認できるもの(保険証、免許証など)をお持ちください。



※各イベントの詳細は 町ホームページ「ぬくもりセンターからのお知らせ」をご覧ください。

も〜っと
元気に
大き
な〜れ!

Vol.11

も〜っと元気に大きくな〜れ!では町内にお住まいのお子さま(小学校入学前)と
そのご家族の掲載を募集しています。

掲載をご希望される方は、下記までご連絡ください。

「教えてください あなたの夢」についてのご連絡も引き続きお待ちしております。

総務課情報グループ ☎ 2511

力強く
華やかな人生を
送れますように

パパ、ママより



座田 ひいろ 緋華ちゃんと

お父さんの大貴さん、お母さんの綾乃さん

(早来源武)

編集者コラム



総務課情報グループ
中崎 凌

「あれ、そういえば…」

広報を担当してから、1人でも多くの方を広報紙に掲載することを目標に「人」に着目した記事などを多く作成してきました。

でもふと思ったのです。

「皆さんにお願いしておきながら、自分が出ていないな…」と。顔が見える広報担当者として皆さんと関わりたいと思いついて、今回から編集者コラムに中崎が登場しています。

今後もさまざまなイベントや取材で顔を見ることがあると思いますので、ぜひ気軽に声掛けください。

また、4月から新年度になることに合わせ、編集者コラムだけではなく、裏表紙のレイアウトなども変更しています。

もっと手に取りたくなる、親しみ深い広報紙を目指して。